

「第6回 若狭・丹後・但馬 中日本海交流会議」  
共同アピール

北近畿の日本海に面する小浜市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、豊岡市の5市は、府県の枠を超えて集まり、地域の振興をはじめ、それぞれの自治体行政の推進に資することを目的に「若狭・丹後・但馬 中日本海交流会議」を開催し、地域の共通する様々な課題等について、相互に情報交換や交流を行っています。

本日、小浜市において第6回交流会議を開催し、産業、観光の振興をテーマとして意見交換を行いました。

そのまとめとして、これからのまちづくりを進めていく上で、引き続き、私たちは、互いに協力し合い、特色ある地域資源を活用した産業や観光振興を図ることにより、活力ある地域の創造、魅力あるまちづくりに取り組んでいくことを確認し、ここに共同アピールを表明します。

記

1. 北近畿地域には、日本海をはじめとする豊かな自然環境に育まれた、誇れる農林水産物があります。今後は、生産だけでなく、加工、販売、体験観光などとの連携により高付加価値化を行う6次産業化や農商工（観）連携を推進し、更なる地域産業の活性化を図ります。
2. 平成26年度の舞鶴若狭自動車道や京都縦貫自動車道の全線開通を絶好の機会として捉え、特色ある地域資源を活用した魅力あるまちづくりに取り組み、地域の魅力を広く発信するとともに、国際フェリーの就航およびクルーズ船の寄港誘致を目指している京都舞鶴港も活用することにより、国内外からの観光誘客を図り、交流人口のさらなる増加やビジネスチャンスの創出に努めます。
3. 北近畿地域を、将来に向けてさらに発展させていくためには、高速交通体系など総合的な社会基盤の整備が必要であり、鳥取豊岡宮津自動車道、北近畿豊岡自動車道、北陸新幹線（若狭ルート）、コウノトリ但馬空港、京都舞鶴港をはじめ、ますますの社会基盤整備の促進を、国・府県等関係機関に強く求めています。

平成24年11月5日

舞鶴市長	多々見	良	三
宮津市長	井上	正	嗣
京丹後市長	中山		泰
豊岡市長	中貝	宗	治
小浜市長	松崎	晃	治